

まちの魅力と笑顔を届ける情報誌

広報 **西和賀**

Nishiwaga Public Relations

2

2020

Vol.170

cover 今から雪遊び♪  
(せんだん保育所)

特集 **雪から生まれる魅力** (前編)

西和賀の情景 高橋 医久子さん

僕の夢私の夢 田村 蛭太君

# 西和賀の情景

## ——この町で生きる

目を閉じると、懐かしい西和賀の情景が思い浮かぶ。その情景には、今も西和賀で生きる人たちがいる。

### 【出演者を募集】

挑戦している人、伝統を守り続けている人など西和賀町で頑張っている人を募集します。自薦・他薦は問いません。お気軽に情報をお寄せください。

問い合わせ先/企画課 ☎ 0197-82-3284



**大好きな農業を通して 交流人口を増やしたい**

西和賀の山菜といえば「西わらび」。とろつとした食感、独特の粘りと風味が特徴です。槻沢のワラビ畑で高橋医久子さん（下前・65歳）は懸命に根茎を掘り起こしていました。

観光客から「この町には温泉以外何もないね」と言われたことがきっかけで、高橋さんは「自分の仕事を通して、町に何か役立てないか」と考えるようになりました。

平成13年、町がワラビの栽培振興を開始。高橋さんは「お客さんに喜んでもらえる西和賀らしいものは『西わらび』かもしれない」と思い、夫明さんを説得し、ワラビ栽培を始めました。小面積で始めたワラビ畑は5年後には2.4畝に拡大。町内にワラビ農家も増えた平成19年、念願の観光ワラビ園をオープンさせました。春にはワラビの収穫やあく抜き体験を楽しみにする人でにぎわいます。

次に取り組んだのがわらび粉作り。ワラビの根茎から5割しか取れない大変な作業です。「西和賀のわらび粉は白く、えぐみが少な



### Profile

やまに農産株式会社  
代表取締役 高橋 医久子さん

北上市出身。夫明さんとの縁で西和賀へ。明さんの農業への情熱に影響を受け、子育てが一段落してから本格的に農業の道へ。切り花農家を経て、ワラビ栽培を始め、平成22年に会社設立。

「若い頃、自分は何が好きで、何をやりたいか分からなかった」と振り返る高橋さん。今では「農業が大好き。農業ってすごく面白い」と満面の笑みを見せます。

く、しかも粘りは最高」と高橋さんは力を込めます。平成26年に町内菓子店3店と協力し、わらび餅の里づくり協議会を設立。西和賀産わらび粉100%のわらび餅で町の交流人口を増やし、町の知名度を上げようと日々、奮闘しています。

## 加藤茂さんに瑞宝双光章

加藤茂さん（新町・70歳）が秋の叙勲で瑞宝双光章を受章しました。

加藤さんは平成2年から26年まで新町郵便局長を務めました。郵便局職員の育成に力を入れたほか、社会福祉協議会・スノーバスターズと連携して、冬期間の高齢者の安否確認の体制づくりにも尽力されました。

加藤さんは「仲間と一緒に仕事をしてきたおかげで受章できました」と喜んでいました。



「仲間のおかげ」と感謝する加藤さん

Congratulations!



## 交通死亡事故ゼロ1000日を達成

町は12月27日付けで交通死亡事故ゼロ1000日を達成しました。

町交通安全対策協議会（細井洋行会長）は1月6日、県交通安全対策協議会から表彰を受けました。

細井会長は「死亡事故ゼロは町の重要な使命です。北上警察署や交通安全協会、PTAなどと力を合わせ、これからも継続していきたい」と誓っていました。



## こだまが厚生労働大臣表彰を受賞

朗読奉仕グループこだま（佐藤里美子代表）が厚生労働大臣表彰を受けました。同団体は町広報紙を朗読し、録音したカセットテープを目の不自由な人へ届けるボランティア活動をしています。

佐藤代表は「利用者から要望がある限り続けていきたい。38年間活動を続けてこられたのは、皆さんのおかげです」と感謝していました。



出動式で宣誓をする田村さん

町に欠かせない存在  
平成2年に青年会活動として始まった一人暮らし高齢者世帯の雪かき。活動を通して、高齢者にとって雪かきは大変な作業だということが改めて認識されました。増えていく高齢者世帯を支えるためには、地域を越えた連携が必要です。組織として活動していくために、平成5年に雪かきボランティア「スノーバスターズ」が結成されました。

から落ちた雪や窓を覆っている部分の除雪など、できる範囲で安全を確保する手伝いをしています。今冬のように雪が少なく、除雪の必要がなくても訪問し、安否を確認する役割も担っています。  
豪雪地帯の西和賀にとって、スノーバスターズは欠かせない存在となりました。活動は広がり、本年度は22地区で325人が活動しています。

### スノーバスターズ始動

町スノーバスターズ（深澤賢雄会長）は12月15日、志賀来ドームで出動式を行いました。深澤会長は「安全に気を付け、必ず複数人で作業してほしい」と会員に呼び掛け、会員を代表して、ワークステーション湯田・沢内の田村豊実さん（41歳）が「高齢者の冬の安全を守ります」と誓いました。

スノーバスターズでは、たくさんの中高生が活躍しています。本年度は中学生100人、高校生74人が参加してい

## 雪が生み出す助け合いの心



屋根から落ちた雪を払う高校生たち

ます。同日には、川尻一区で高校生14人が活動しました。「こんにちは。スノーバスターズです」と玄関であいさつし、活動を始めます。除雪に慣れない生徒も、長年活動している班長からスコップの使い方のコツを教わりながら、懸命に作業をしていました。

「と決意していました。スノーバスターズを利用している平山ひなさん（川尻・92歳）は「雪国暮らしは大変。自分で除雪をしているときに転んでけがをしたこともあるので、とてもありがたいです」と笑顔をを見せていました。  
雪は、お互いを思い、助け合う心を生み出しています。西和賀に昔からある「結い」の心が、スノーバスターズに残っているのかもしれない。

## 特集

# 雪から生まれる魅力

## （前編）

西和賀の冬といえば、多くの人が「雪」を連想するのはないでしょうか。とにかく寒い、除雪が大変。何かとマイナスイメージが付きがちです。それでも私たちがここに暮らすのは、きつと雪に魅力があるから。今回の特集では、雪が生み出す地域の絆を紹介します。



せんだん保育所では、地域の高齢者から草履の作り方を教わっています。雪の中にガマの葉を入れ湿らせ、編みやすくすることも雪を生かした方法の一つです。



1



2



3



4



5

①大野産そば粉で作る手打ちそば ②雪あかり制作 ③交流を続ける陸前高田市の皆さん ④古民家でのジャズコンサート ⑤祭りに向けたしめ縄づくり

## 雪から生まれる魅力 (3月号に続く)

雪には魅力があふれています。

本号では、雪から生まれた助け合い、雪から広がる交流を紹介しました。

後編では、雪の魅力を全国に発信する取り組み、ウィンタースポーツにチャレンジする人たちを紹介し、さらなる魅力を探ります。

### 楽しみながらの活動が 地域のつながりを生む

大野地区の皆さんは、お互いの意見をぶつけ合って地域づくりを進めています。雪あかりについても、タイムスケジュールについても、タイムスケジュールや役割分担、滞在期間中に提供する食事のメニューが重ならないように、細かく打ち合わせていました。地区に住む若い世代は少な

くても、さまざまな世代、職種の人が集まり、地域の活動を進めています。その基となっているのは「自分たちが住む地域が元気にしたい」という強い思いから、平成21年から22年にかけて自治協議会が中心となり進めたワークショップです。現状を把握し意見を出し合うことで、自分たちに何ができるのかを考えました。

希望を持ち、安心して暮らせる地域を目指し、22年3月に「大野再生&活性化計画」を作りしました。協力しながら地域の資源を守り生かすこと、地域の食文化を大切にすること、地域に住む人たちの思いが実現する体制づくりをすることを計画の柱にしました。「計画を基に続けてきた活動が、実を結び始めた」と泉川区長は喜びます。

宝くじ助成事業を活用したテントや調理機器などの整備のほか、ピザ窯作りにも取り組まれました。「長年の夢だったピザ窯が昨年ようやく完成した」と喜びます。ピザ窯はれんがを自分たちの手で一つ一つ積み重ね作ったもので、元々は地区のお母さんたちをねぎらいたいという気持ちから作られたものです。そのピザ窯も今では地域の交流活動

に役立っています。地域をさらに盛り上げていくために今後もさまざまな活動を予定しているという大野地区。自分たちが面白いと思えることを大切にして活動を広げています。泉川さんは「活動から人とつながりが生まれたことが面白い。今後も楽しみながら活動したい」と夢を膨らませます。



## 雪あかりから地域の交流が広がる

### 人が集まる 楽しみが広がる

西和賀町の冬の風物詩「雪あかり」。町全体がろうそくの柔らかな明かりで包まれ幻想的な光景が広がります。多くの観光客が訪れるこの日、町の中央部に位置する沢内大野地区には、たくさんの協力者が集まります。協力団体の一つ、NTT東日本が地区を訪れるようになったのは、今から5年前。地域ボランティアの一環として、北海道や新潟県、東京都などから毎年約30人が訪れています。

なぜ、雪あかりの制作がボランティア活動になるのでしょうか？ その背景には高齢化・人口減少の問題があります。地域活性化のための雪あかりも、制作するための十分な人手が確保できなければ、継続が難しくなります。この問題を解決するために、NTT東日本が一役を担っています。滞り期間中、雪あかり制作のほか、高齢者宅での

雪かき作業など、地域と交流を深めています。

大野地区が受け入れたのは、国際ボランティア団体の「NICE」がNTT東日本のボランティア活動を支援し、地区を紹介したことがきっかけです。最近では近隣地区の参加者も増え、年々にぎやかになってきています。大野区長の泉川達也さん（大野・67歳）は「雪あかりのデザインはNTTに考えてもらい、私たちは制作のサポートをします。どんな雪あかりになるか毎回楽しみ」と少年のような笑顔を浮かべます。



地域の交流につながったピザ窯づくり

# 西和賀新聞

2020年(令和2年)  
2月1日  
(土曜日)

## どうする？ 庁舎、温泉、老人医療費



町政懇談会で町の考えを示す細井町長（湯本地区公民館）

### 懇談会で町の考えを示す

町は第2回町政懇談会を11月21日から12月6日の間に6回開いた。6会場（若畑公民館、沢内庁舎、新田地区公民館、湯本地区公民館、湯田庁舎、新田郷地区公民館）で計153人が参加。5月に開催した第1回の懇談会と比較し、倍以上の参加人数で、今回のテーマに関して町民の関心の高さが伺える。

町は旧湯田町と旧沢内村が町村合併して15年目を迎える。合併の特例として、措置されてきた地方交付税の割り増しが終了することで、令和3年度からの町の財政収入が大きく減少し、支出削減の対応が急務となっている。

合併10年で行ったアンケート結果によると、「合併を評価する」と答えた町民と「評価しない」と答えた町民がそれぞれ3分の1だった。保健や福祉、インフラ整備、道路除雪などで一定の満足度が示された一方、災害への備え、担い手不足や空き家対策など新たな行政課題への対応も必要だ。

今回の町政懇談会では、合併協議での協議項目の「庁舎」「温泉」「老人医療費」について、再度検討をする時期と町が判断し、方向性を示して、参加者に意見を求めた。

### 庁舎、最小限の経費で

町は今後の庁舎のあり方の方針を「現在ある施設の有効活用を前提とし、最小限の経費で対応。分庁舎方式を継続する」と説明した。令和2年度に実施設計と老人福祉センターの改修工事に着手し、3年度に湯田庁舎の改修工事に着手。4年度には開発総合センターの解体工事まで終わるといった検討内容を示した。

【開発総合センター（沢内庁舎）】建物本体の強度が設計基準以下で、改修による長寿命化が難しいため解体

【老人福祉センター】建物本体を含め全体的に健全な状態にあり、必要な改修工事を実施し長寿命化を図り、引き続き庁舎として使用



沢内庁舎（写真上）と湯田庁舎



## 公共温泉施設は民間運営を促す



民間運営を目指す公共温泉施設

町内の温泉施設は、高度成長期など大投資の時代に作られたが、町単独での維持管理は限界にきている。秋田県横手市でも公共温泉施設を民間に譲渡するなど、全国的に民営化が進められている。そうしなければ自治体本来の責務を果たせないという背景もある。

町は町村合併という一つの手段を得ながら、温泉施設運営を続けてきたが、新たな段階に入る必要に迫られている。町では、行財政規模に対する適切な施設運営を基本として、町の力で可能な範囲での施設運営とする。公共温泉施設は民間運営に移管することを目指す。

一般公募などによる売却を前提とし、休業・廃止を含めて整理する。対象施設は「砂ゆっこ」「穴ゆっこ」「丑の湯」「真屋温泉」「峠山パークランドオアシス館」「ゆう林館」「ふれあいゆう星館」「老人憩の家」の8施設。「ほっとゆだ」はJRとの合築施設であること、「沢内パーデン」は経営改善を含めて、別に協議をする必要があることから、今回は対象から外れている。

令和2年度に関連組織との協議、売却などの公募を行い、3年度に運営主体への移管などの結論を出すとした。

## 老人医療費助成の「医科」「歯科」5年後、対象年齢70歳に統一を



老人医療費助成の対象年齢と給付方法の統一が示された

合併協議では、財政状況に応じて制度運用することとされていた。これまで合併に伴う財政支援があり、当初のまま継続が可能だった。合併特例の財政支援が終了すること、人口構成が変わってきたことに加え、高齢化率50%に迫る状況で、若い人たちへの負担を考え、町は改革への着手が必要と判断した。施策のあり方について内部で検討し、健康づくり推進協議会での議論を踏まえて、「医科」の対象年齢を毎年1歳ずつ引き上げ、「歯科」は初年度で70歳以上に引き下げることで、5年後に70歳に、町内の医療機関での給付を償還給付に統一するという考えを示した。

### 第2回町政懇談会の参加者数

期日	会場	参加者数
11月21日	湯田庁舎	22人
11月22日	新田郷地区公民館	26人
12月2日	新田地区公民館	26人
12月4日	沢内庁舎	35人
12月5日	湯本地区公民館	20人
12月6日	若畑公民館	24人
	計	153人

### 町長と懇談しませんか

地区や各種グループで町長と懇談する「まちづくり懇談会」を随時、受け付けています。

グループで企画する集会受到町長が向き、まちづくりへの意見や地域の課題などについて皆さんと一緒に話します。

- 申し込み/集会受到を1カ月前までに企画課に申し込んでください
- 問い合わせ先/企画課（湯田庁舎）

☎0197-82-3284

# 2月

2020年／令和2年

## くらしのカレンダー



雪あかり in にしわが

- 急患を除き、診療は予約制です。予約は平日の午後1時～5時までで電話をしてください。
- 時間を表示している診療科以外の診療時間は、午前中のみです。【夜間、土曜・日曜・祝日は救急・急患対応します】問い合わせ先 ☎ 0197-85-3131

町・県民税の申告を忘れずにね



SUN 日

MON 月

TUE 火

WED 水

THU 木

FRI 金

SAT 土

西和賀さわうち病院の診療科目(かっこ内は担当医)

日 (眼科)：眼科(佐渡) 水 (泌尿)：泌尿器科(胆沢)  
 月 (小児)：小児科(済生会) 木 (整形)：整形外科(済生会)  
 (神経)：神経内科(田郷) 金 (眼科)：眼科(順天堂)  
 (矯正)：矯正歯科(医大) 土 (耳鼻)：耳鼻科(医大)  
 火 (整形)：整形外科(済生会)  
 (夜間)：夜間(小原)

2	3 内科 小原・浅尾(午前11時～) 外科 北村 (小児)午後1時～3時30分 (神経)午後2時30分～4時30分	4 内科 浅尾 外科 北村(午前11時～新患のみ) (整形)午前8時～11時30分
9	10 内科 小原・浅尾(午前11時～) 外科 北村 (小児)午後1時～3時30分 (神経)午後2時30分～4時30分	11 建国記念の日 ・左草人形送り
16 (眼科)午前8時～午後3時30分	17 ● 幼児健診 内科 小原・浅尾(午前11時～) 外科 北村 (小児)午後1時～3時30分 (神経)午後2時30分～4時30分	18 内科 浅尾 外科 北村(午前11時～新患のみ) (整形)午前8時～11時30分
23 天皇誕生日 ・沢内クロスカントリースキー大会・マスターズ大会(志賀来スキー場)	24 振替休日	25 ● 健幸大学夜間学部(太田老人福祉センター) 内科 浅尾・北村(午前11時～) 外科 小原
3/1 ・下前人形送り	2 ● 乳児健診	3

1 (耳鼻)午前8時～11時30分	8 ・雪あかり 2020 in にしわが	15 ・健康づくり推進大会・町社会福祉大会(銀河ホール) 病院まつり 午前10時～正午	22 ・沢内クロスカントリースキー大会(志賀来スキー場) (耳鼻)午前8時～11時30分
7 ● 乳児健診 ● 健康相談	13 内科 北村・小原(午前10時～) 外科 上沖 (整形)午前8時～11時30分	14 内科 隅谷・北村(午前9時30分～) 外科 小原 (眼科)午前8時～午後3時30分	21 内科 隅谷・北村(午前9時30分～) 外科 小原
5 内科 浅尾・小原(午前11時～) 外科 北村 (泌尿)午後1時～4時	6 内科 北村・小原(午前10時～) 外科 上沖 (整形)午前8時～11時30分	12 内科 浅尾・小原(午前11時～) 外科 北村	19 内科 浅尾・小原(午前11時～) 外科 北村 (泌尿)午後1時～4時 (矯正)午後1時～4時
19 内科 浅尾・小原(午前11時～) 外科 北村 (泌尿)午後1時～4時 (矯正)午後1時～4時	20 内科 北村・小原(午前10時～) 外科 上沖 (整形)午前8時～11時30分 (循環)午後1時～4時	26 内科 浅尾・小原(午前11時～) 外科 北村	27 内科 北村・小原(午前10時～) 外科 上沖 (整形)午前8時～11時30分

### おとなの健康

健康相談

2月7日

川尻保健センター  
午前9時30分～11時30分

### 子どもの健康

乳児健診

2月7日

1歳児  
(H30年12～H31年1月生)

川尻保健センター  
午後1時～1時20分

3月2日

1歳児  
(H31年1～2月生)

西和賀さわうち病院  
午後1時～1時20分

### 幼児健診

2月17日

1歳半(H30年6～8月生) 2歳(H29年6～8月生)  
 3歳(H28年6～8月生) 4歳(H27年6～8月生)  
 5歳歯科(H26年12～H27年3月生)  
 6歳歯科(H25年12～H26年4月1日生)

西和賀さわうち病院  
午後1時～1時20分

問い合わせ先 健康福祉課 (沢内庁舎)  
 ☎ 0197-85-3411  
 FAX 0197-85-2119

## 生活習慣病を予防しよう

「一<sup>いち</sup>無<sup>む</sup>、二<sup>に</sup>少<sup>しょう</sup>、三<sup>さん</sup>多<sup>た</sup>」という言葉を知っていますか。日本生活習慣病予防協会が呼び掛けている、日頃から心掛けたい生活習慣のキーワードです。

「一<sup>いち</sup>無<sup>む</sup>は無煙。禁煙の勧めです。  
 「二<sup>に</sup>少<sup>しょう</sup>」は少食と少酒。食事は腹七<sup>しち</sup>八<sup>はち</sup>分目、お酒は一日一合程度にして暴飲暴食を控えましょう。  
 「三<sup>さん</sup>多<sup>た</sup>」は多動・多休・多接。体をたくさん動かし、しっかり休養をとる、多くの人や物事に接する生活することです。

同協会では毎年2月を全国生活習慣病予防月間としています。この生活習慣を多くの人に実践してもらい、健康長寿に役立ててもらうことが目的です。本年度のテーマは「多動で生活習慣病・がん予防」です。

厳しい寒さが続くこの季節、運動をすることも敬遠しがちになります。しかし、冬は体温を維持するため熱の生産が活発になり、基礎代謝や運動によるエネルギー消

費が増えやすい時期です。健康づくりに最適な冬に運動を実践してみましよう。

## 足の筋力アップで骨盤矯正

外出を控えるようになると、足の筋力が最初に衰えます。足の筋力強化をすることで転倒防止にもつながります。

今回お勧めするのは、1日1分間の片足立ちです。椅子やテーブルなどを支えに姿勢よく立ち、片足を10秒ほど上げます。そのまま1分間キープ。反対の足も同様に行います。片足立ちで、足全体の筋力が鍛えられ、骨盤の矯正効果なども期待できます。

## 日々の積み重ねが大事

地域サロンなどで実施しているシルバリーハビリティ体操は、体の状態に合わせて無理なく続けられる体操で、サロンにはどなたでも参加できます。また、西和賀ご当地体操は、月々金曜日の午前10時にひかり放送で放送しています。

運動は積み重ねが大切です。皆さんの健康づくりに役立ててください。

# 西高 LIFE Vol. 65

## 歴史を学び、思い出作り



2年生38人は修学旅行で関西方面に行ってきました。有名な建造物を巡り、地域に根付く文化と背景にある歴史を学びながら、仲間との絆を深めました。

大堰翔さんは「自主研修で有名な千本鳥居を通ってきました。伏見稲荷はとても素晴らしく活気を感じました」と満喫した様子でした。

- ・主な見学先
- 11月26日 金閣寺見学
- 11月27日 京都市内自主研修
- 11月28日 奈良公園  
ユニバーサルスタジオジャパン
- 11月29日 大阪城見学

## 寒さに負けず部活動



西高冬季合同トレーニング「豪雪地帯」が始まっています。野球部・陸上競技部・ボート部・バドミントン部が毎週木曜日に集まり、互いに励まし合いながら筋力アップに取り組んでいます。本年は雪が少ないため、1月までは室内での練習でしたが、2月からは雪上トレーニング、3月には集大成となるマラソンを予定しています。

各部は冬休み期間中も部活動に励みました。吹奏楽部の杉澤和馬さん、高橋奈々子さん、眞壁希美さんの2年生3人は12月22日、北上市文化交流センターで開かれたアンサンブルコンテスト北上支部大会に出場し、木管三重奏の部で銅賞を獲得しました。

## 西高 LIFE 山崎 虹誠 さん(1年)

### \* 今頑張っていること

文武両道を目指し、学習面では進学に向けた取り組み、部活動では東北・全国大会出場を目指し、筋力アップのトレーニングをしています。

### \* 西和賀高校の好きなところ

和気あいあいとした雰囲気、少人数でも行動力があるところです。

### \* 西和賀町をこんな町に

人口減少が進んでいるけれど、ふるさとなのでなくなってほしくないです。活気あふれるエネルギーに満ちた町になるように、西和賀ならではの魅力を発信してほしいです。



ボート部に所属し、冬期間はランニングや運動器具を使ってトレーニングをします

## 健幸大学講座

### 日日学部

日時▶ 2月15日(土)午後1時~4時  
 内容▶ 健康づくり推進大会・社会福祉大会  
 会場▶ 銀河ホール  
 講師▶ 西和賀さわうち病院 小原 眞 院長  
 獲得健幸ポイント▶ 3ポイント  
 ※詳しくは、18☎をご覧ください

### 夜間学部

日時▶ 2月25日(火)午後6時30分~7時30分  
 内容▶ 運動実技「エアロビクス~脂肪燃焼したい人におすすめパート3~」  
 会場▶ 太田老人福祉センター2階  
 講師▶ 健康運動指導士 照井 朋恵 氏  
 獲得健幸ポイント▶ 3ポイント

### 必要なもの

夜間学部：飲み物、タオル、上履き、動きやすい服装



健康づくり推進大会では、ホワイエで健康チェックのほか減塩メニューの試食なども行います

## 無 火災を誓い、気持ち新たに

町消防団（赤石昭<sup>あきし</sup>団長、団員 348 人）は1月5日、銀河ホールを主会場に消防出初め式を行い、消防団員や婦人消防協力隊員など約300人が参加しました。

赤石団長は「昨年は町内で2件の火災があった。消防団・協力隊が団結し、住民の安全・安心のため今年1年の無火災達成に取り組んでほしい」と団員を激励しました。団員たちは銀河ホールからほっとゆだ駅まで分列行進し、沿道の観客たちに見守られながら士気を高めていました。



赤石団長を先頭に堂々と行進する団員たち

## 収 穫と仲間に感謝

沢内小学校（深沢一男校長、児童 87 人）の5年生 12 人は12月11日、収穫感謝祭を開きました。

地域のコメ作りの先生など10人を招待。子どもたちがついた餅を会話を楽しみながら味わいました。児童たちはお世話になった皆さんにメッセージカードを手渡し、感謝の気持ちを伝えました。

新田幾雄さん（両沢・72歳）は「子どもたちと一緒に農作業体験をして、元気をもらえた。仲間を大切に支え合ってほしい」と願っていました。



感謝の気持ちを込めて餅をつく児童たち

## 寒 さに負けず、無病息災を願う

長松垢離取り（町無形民俗文化財）は1月6日、湯之沢地区で開催され、下帯姿の男衆が沢に飛び込み、身を清めました。

県内外から参加した19人は、湯之沢公民館で餅をつき、山祇神社へ奉納。神社から約1キロ先の岩滑沢まで「わっしょい」と掛け声を掛けながら走り抜けました。沢に着くと、手をつないで輪になり、雄叫びを上げながら肩まで沢水に3回浸かり、一年の無病息災と五穀豊穡<sup>ごこくほうじやく</sup>を祈りました。



極寒の中、冷水で身を清める男たち

## 情 景浮かぶ、地域演劇祭

第27回銀河ホール地域演劇祭は12月14・15日、銀河ホールで開かれ、町内外から6団体が出演しました。15日には町内の演劇団体の劇団ぶどう座が田んぼの水を巡る婿としゅうとのやり取りを描いた「穂孕み」、酒造りを取り締まる役人と策を練るお婆さんの話「お婆さんと酒と役人と」を公演しました。

松本久実さん（若畑・26歳）は「情景が浮かぶような演劇でした。方言を交えた掛け合いも面白かった」とほほ笑んでいました。



劇団ぶどう座の役人とお婆さんのコミカルな掛け合い

## 白 熱した熱戦を繰り広げる

第20回西和賀町長杯小学生雪合戦大会（町雪合戦協会主催）は1月13日、雪不足のため湯田農業者トレーニングセンターで開かれました。

町内外から出場した4チームが熱戦を繰り広げ、湯田レイダースが3連覇を果たしました。

キャプテンの佐川楼磨君（湯田小6年）は「心一つにして勝つことができた。全国大会で優勝を目指して頑張りたい」と意気込んでいました。



球をぶつけ合う白熱した戦い

## サ ッカーで感謝の気持ちを学ぶ

サッカー元日本代表の福田正博さんが12月20日、湯田小学校（盛島寛校長、児童 76 人）で講演と実技指導を行い、3～6年生を対象にした講演で福田さんは「できることが当たり前とせず、周りに感謝しよう」と呼び掛けました。全校児童はボールを使い福田さんと触れ合いながら体を動かしました。

高橋蒼羽君（6年）は「僕も感謝の気持ちを持って、スポーツをするときは声を掛け合っていきたい」と決意していました。



ボールを使ったゲームを指導する福田さん



**町 農林業センサスに協力を**

2月1日を調査基準日として、全国一斉に「2020年農林業センサス」が実施されます。農林業センサスは、全国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域の実態を明らかにすることを目的に、5年ごとに行う最も基本的で重要な調査です。農業に携わる人や、法人などの経営者を対象とし、提出義務があります。皆さんのご協力をお願いします。

●**調査方法**／県知事から任命された統計調査員が2月中旬にかけて訪問し、聞き取り調査や調査票の配布・回収を行います。調査は、インターネットを利用したオンラインによる回答も可能です

●**調査内容**／①世帯員の構成と就業状況②農地や山林の所有と利用状況③農林産物の生産や販売状況④農作業の委託や受託状況など

●**問い合わせ先**／企画課(湯田庁舎) ☎0197-82-3284

**町 町長交際費の公表**

12月に支出した交際費の状況をお知らせします。

	件数	金額
祝い金	1件	3,000円
会費	2件	9,000円
弔慰	1件	26,500円
計	4件	38,500円

●**問い合わせ先**／総務課(湯田庁舎) ☎0197-82-3281

**町 入札参加資格(中間年)申請**

令和2年度に町が発注する業務の入札に参加を希望する事業者は、申請書を作成し提出してください。

●**区分**／①建設工事②建設関連業務③物品購入等

●**申請期限**／2月29日(土)

●**その他**／必要書類など詳しくは町ホームページを確認してください

●**問い合わせ先**／総務課(湯田庁舎) ☎0197-82-3281



**町 自伐型林業を知ろう**

林業をやりたい人、自分の山を整備したい人はいませんか? 町では、大型機械を使わずに少人数で行う「自伐型林業」のモデルケース作りをしています。

自伐型林業への理解を深めるため、研修会を開催します。第4弾では本年度のまとめとして、皆さんが個人で林業を仕事とした場合の収入や経費についてお話しします。

●**日時・場所**／①2月16日(日)午後1時30分～4時・まちなか交流館セミナールーム②2月17日(月)午後1時30分～4時・太田老人福祉センター

●**その他**／参加無料、申込不要

●**問い合わせ先**／林業振興課(沢内庁舎) ☎0197-85-3410

**県 スポーツの事故に備えよう**

3月1日から令和2年度スポーツ安全保険の加入受け付けが始まります。

スポーツ・文化・レクリエーション・ボランティア・地域活動などを行う4人以上の団体を対象に団体管理下での活動中やその往復中の事故などを補償します。

●**掛け金**／800円～11,000円 ※活動内容により異なります

●**保険期間**／令和2年4月1日～令和3年3月31日(4月1日以降の申し込みは加入依頼書を郵送した消印と払込日のいずれか遅い日の翌日から有効)

●**補償内容**／傷害保険、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険 ※加入区分で補償金額は異なります。必ず「スポーツ安全保険のしおり」か「あらまし」の内容を確認してください

※「スポ安ねっと」をご利用の場合は、スポーツ安全協会のホームページをご覧ください

●**申し込み**／郵便局窓口で掛け金を払込後、払込受付証明書を添付した加入依頼書をスポーツ安全協会岩手県支部へ郵送してください

※加入依頼書は、生涯学習課、学務課で入手できます

●**問い合わせ先**／公益財団法人スポーツ安全保険岩手県支部

☎019-648-0400  
平日午前9時～午後5時



**町 在宅介護者のつどい**

在宅で介護している人、介護はしていないけれど、理解を深めたい人を対象に、在宅介護者のつどいを開催します。

介護に役立つ情報提供や、参加者同士の交流をする場です。どなたでも参加できます。気軽に参加してください。

●**日時**／2月29日(土)午前10時～正午

●**場所**／特別養護老人ホームぶなの園

●**内容**  
①講話と実技「持ち上げない介護抱えない介護」「漏れないおむつの使い方」、講師：J A協同サポート山口株式会社介護支援課長松村靖子氏

②参加者同士の情報交換

●**参加費**／無料

●**申し込み・問い合わせ先**／地域包括支援センター(沢内庁舎)

☎0197-85-3414

同分室(さわうち病院内)

☎0197-85-3137

**町 ふるさと納税の公表**

全国からいただいた、ふるさと納税の寄付額をお知らせします。

月	件数	金額
12	4,632件	1億1,049万円
累計	8,773件	1億8,839万円

●**問い合わせ先**／ふるさと振興課(湯田庁舎) ☎0197-82-3285

**県 本を読もう、本に親しもう**

2月1日～14日は、岩手の読書週間です。春を待つ、雪解け前の静けさの中で、読書を楽しみませんか。

県立図書館では、読書週間に合わせて企画展を開催します。手作り絵本の展示や、第60回を迎える岩手の読書週間の歴史を紹介します。

●**期間**／2月1日(土)～9日(日)

●**場所**／岩手県立図書館展示コーナー

●**問い合わせ先**／岩手県立図書館 ☎019-606-1730

**町 町内企業などに広報紙を配布**

町では、広報西和賀をより多くの人から読んでいただけるよう町内に事業所があり、希望する企業・店舗などに広報紙を配布します。町外から通勤している人やお客様に広報西和賀で町の良さをPRしませんか?

●**配布部数**／1部(先着30社)

●**郵送費用**／無料

●**申し込み**／電話・ファクス・メールで①住所②郵便番号③企業名を記載の上、申し込んでください

●**問い合わせ先**／企画課(湯田庁舎) ☎0197-82-3284

ファクス 0197-82-3111  
メール kikaku@town.nishiwaga.lg.jp



湯田小6年生もたくさん本を読んでいます

**町 町県民税の申告を忘れずに**

2月17日から申告相談が始まります。準備をして、期限内に申告しましょう。

**【町県民税の申告が必要な人】**

- ・給与所得以外の所得がある人
- ・退職などで年末調整をしていない人
- ・課税・非課税証明が必要となる人
- ・年金以外の所得がある人 など

**【持ち物】**

- ①印鑑
- ②マイナンバーカードか個人番号通知カード
- ③身元確認書類(運転免許証、健康保険者証など)
- ④通帳など口座番号が分かるもの
- ⑤扶養者の個人番号が分かるもの
- ⑥収入金額などを証明するもの(給与・公的年金の源泉徴収票など)
- ⑦控除を受けるための書類(生命保険料払込証明書、国民年金などの支払いが証明できるもの)
- ⑧事業所得(農業・営業・不動産業)に関する書類

**【町県民税の申告が必要ない人】**

- ・税務署に所得税の確定申告をする人
  - ・給与収入のほかに収入がない人(給与の支払者から町に給与支払報告書の提出があること)
  - ・公的年金収入のほかに収入がない人
- ※給与や公的年金の源泉徴収票に記載された控除のほかに、控除の適用を受けたい場合は申告が必要です
- ※日程は広報西和賀1月号8頁をご覧ください

●**問い合わせ先**／税務課(湯田庁舎) ☎0197-82-3282



広告スペース

しんきん お取扱期間 2019年4月1日(月)～2020年3月31日(火)

今なら、最大▲0.45%引き下げ 変動金利 ◆保証料込みです 特別金利実施中

通常金利 年2.75%  
レポートプラン最優遇金利 年2.30%

特別金利  
最大▲0.20%引き下げ 最大▲0.25%引き下げ

●ご融資金額 1,000万円以内(1万円単位)ただし、学生等の就職内定者は200万円以内

●ご融資期間 3年以上10年以内

●条件変更手数料 一部繰上返済・期日前完済・条件変更される場合は、所定の手数料がかかります。

期間中、ご契約のお客様に「ラジコンライトプレゼント!」

※プレゼントは、ご融資金額50万円以上かつご融資期間1年以上の契約をされたお客様が対象です。  
※万一、届切りの際は他の商品をもってさせていただきます。

北上信用金庫 <https://e-shinkin.net/>  
2020年1月1日現在

戸籍の窓 12月17日～1月16日受付分

お悔やみ申し上げます

伊藤 芳朗 さん (湯田)	12月19日永眠 87歳
太田 アイ さん (下前)	12月22日永眠 96歳
野中 慶雄 さん (川舟)	12月27日永眠 85歳
高橋 清治 さん (湯本)	12月30日永眠 90歳
竹澤 定枝 さん (間木野)	12月30日永眠 94歳
高橋 コギク さん (小繋沢)	1月10日永眠 96歳
藤原 安男 さん (川舟)	1月10日永眠 69歳
後藤 ミヨ子 さん (間木野)	1月14日永眠 86歳
大野 ハキエ さん (湯本)	1月16日永眠 101歳
佐藤 清左エ門 さん (下前)	1月16日永眠 101歳

町民の動き (12月末現在)

項目	実数	前月との比較
転入	6	0
転出	9	-2
出生	1	-1
死亡	8	6
人口	5,537	-9
男	2,585	-2
女	2,952	-7
世帯数	2,299	3

交通事故の状況 (12月分)

項目	実数	累計
物損	19件	(118件)
人身	0件	(3件)
負傷	0件	(3件)
死亡	0件	(0件)
飲酒	0件	(0件)

( )は1月からの累計

火災・救急の状況 (12月分)

項目	実数	累計
火災	0件	(0件)
救急	23件	(340件)
交通	4件	(21件)
急病	16件	(187件)
その他	3件	(132件)
合計	23件	(340件)

( )は1月からの累計

その他 債務の悩みは相談を

返済しきれないほどの借金を抱え、悩んでいる人からの相談に面談・電話・ファクスで応じます。秘密厳守・無料ですので、安心して相談してください。

- 相談窓口／東北財務局盛岡財務事務所 (盛岡合同庁舎4階)
- 受付時間／平日午前8時30分～午後4時30分
- 問い合わせ先／東北財務局盛岡財務事務所 (盛岡市内丸7-25) ☎019-622-1637  
ファクス 019-622-7482

その他 相続登記はお済みですか

岩手県司法書士会は、毎年2月を「相続登記はお済みですか月間」とし、無料電話相談を実施します。相続登記の手続きを放置するとさまざまな問題が出てきます。この機会にご相談ください。

- 期日／2月4日(火)、6日(木)、13日(木)、18日(火)、20日、25日(火)、27日(木)
- 受付時間／午前10時～午後1時
- 電話番号／☎0120-823-815
- 問い合わせ先／岩手県司法書士会事務局 ☎019-629-3372

その他 女性のための法律相談

女性司法書士が無料で電話相談に応じます。この機会にご相談ください。

- 日時／3月1日(日)午前10時～午後4時
- 場所／岩手県司法書士会館2階 (盛岡市本町通2丁目12-18)
- 対象／相続、成年後見、借金問題、家族間の問題など法律に関係する悩みを抱えた女性
- その他／相談時間は1人30分まで
- 無料電話相談／①☎0120-823-815(フリーダイヤル)②☎019-623-3355(通話料有料)
- 予約・問い合わせ先／岩手県司法書士会事務局 ☎019-629-3372

国 マイナポイントを活用しよう

9月から「マイナポイント」が始まります。マイナンバーを取得し、マイキーIDを設定して決済サービスでチャージや購入すると、1人あたり上限5千円相当のマイナポイントがもらえる制度です。マイナポイントの申し込みは7月からの予定です。マイナンバーカードの交付には一定の時間がかかるため、申請はお早め。

- 利用方法／①マイナンバーカードを取得する②スマートフォンでマイナポイントアプリをダウンロードし、マイキーIDを設定する③マイナポイントに申し込み、キャッシュレス決済サービスを1つ選択する④マイナポイントを取得・利用する
- 問い合わせ先／マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178 (平日:午前9時30分～午後8時、土日祝:午前9時30分～午後5時30分)



その他 ソフトバレーで汗を流そう

沢内ソフトバレークラブでは、ソフトバレー西和賀フェスタの参加チームを募集しています。

- 日時／2月29日(土)午前9時～
- 場所／沢内農業者トレーニングセンター
- チーム編成／4人1組(5人以上でも可)
- 部門／①トリムの部(男性は2人以上)②レディースの部(女性のみ)
- 参加料／1チーム1,000円
- 申込方法／問い合わせ先に電話連絡の上、ファクス、メールなどで申し込み
- 申込期限／2月18日(火)
- 申し込み・問い合わせ先／沢内ソフトバレークラブ 高橋渉 ☎090-7329-7108

県 岩手で農業を始めよう

農業の基礎知識を学びながら、野菜栽培の実習を通して就農を目指しましょう。

- 実施期間／5月9日(土)～10月24日(土)
- 内容／①講義(全11回)②実習(全25回)  
※天候などにより時間や期日が変わる場合があります
- 場所／岩手県立農業大学校(金ケ崎町六原字蟹子沢14)
- 定員／60人
- 経費／15,000円(傷害保険、教材、実習経費)
- 申込方法／申込書に必要事項を記入し、メール、ファクス、郵送で提出
- 申込期限／3月25日(水)必着
- 申し込み・問い合わせ先／岩手県立農業大学校 ☎0197-43-2211  
ファクス 0197-43-3184

県 魅力ある農村づくりとは

北上地方農林業振興協議会では、移住者に受け入れられる地域づくりをテーマに「むらづくりフォーラム」を開催します。

- 日時／2月13日(木)
- 場所／沢内バーデン
- 内容／  
午後1時 料理展示・試食会  
1時50分 開会  
2時10分 基調講演「官民連携による持続可能な地域づくりの展開」  
講師:一般社団法人はなやまネットワーク事務局長佐々木徳吉氏  
栗原市企画部定住戦略室係長鈴木敬氏  
花山地区地域おこし協力隊澤畑学氏  
3時 パネルディスカッション  
4時 閉会
- 申込期限／2月10日(月)
- 申し込み・問い合わせ先／中央農業改良普及センター西和賀普及サブセンター ☎0197-82-3125

町 健康づくり推進大会を開催

健康づくり推進大会、社会福祉大会を開催します。

- 日時／2月15日(土)午後1時～4時
- 会場／西和賀町文化創造館銀河ホール
- 内容／式典、表彰、福祉作文最優秀賞作品発表、シルバーリハビリ体操実演、健康福祉課報告、基調講演(講師 西和賀さわうち病院小原眞院長)、健康づくり宣言
- バス時刻／

下前・左草・新田郷方面	下前公民館前 午前11時45分発 元左草保育所前～高橋修氏宅前～白木野公民館前～雪つばきの里前～野々宿公民館前～沢入入口 銀河ホール 午後0時45分着
沢内県道沿い方面	北村商店前 午前11時40分発 若畑バス停～川舟バス停～泉沢バス停～太田バス停～前郷バス停～新町郵便局前～大野バス停～さわうち病院 銀河ホール 午後0時50分着
沢内東側幹線～湯田方面	長瀬野会館前 午後0時10分発 高橋一雄氏宅前～柿澤正一氏宅前～分沢T字路付近～砂ゆっこ前～湯本地区公民館前 銀河ホール 午後0時45分着
天ヶ瀬方面	耳取地区公民館前 午後0時5分発 銀河ホール 午後0時20分着
湯川方面	高繁旅館 午後0時30分発 中ノ湯バス停～湯川公民館前 銀河ホール着 午後0時50分

- 問い合わせ先／健康福祉課(沢内庁舎) ☎0197-85-3412  
町社会福祉協議会 ☎0197-85-3225

県 こども救急電話相談

県では、夜間に子どもの病気や事故のことを電話で相談できる窓口を設置しています。経験豊かな看護師がアドバイスします。

- 時間／午後7時～11時(年中無休)
- 電話番号  
①☎#8000  
②☎019-605-9000  
※①はダイヤル回線電話、IP電話からは利用できません
- 問い合わせ先／岩手県保健福祉部医療政策室 ☎019-629-0837

県 洋ランの植え替えを学ぶ

岩手県立農業大学校では、洋ラン講座の参加者を募集します。植え替えなどの管理方法について、専門家が指導します。

- 日時／3月24日(火)午後1時～3時
- 場所／県立花きセンター(金ケ崎町六原頭無2-1)フラワーレスルーム
- 定員／先着20人
- 参加費／植え替え資材代(実費)
- 申し込み期限／3月10日(火)
- 問い合わせ先／岩手県農業大学校研修課 ☎0197-43-2107

# 僕の夢 私の夢

*Dreams Come True*

第5回 | 田村 蛭太<sup>けいた</sup>君 湯田小6年



## 生徒に頼りにされる 中学校の数学教師に

僕の夢は中学校の数学の先生になることです。

算数が好きで、特に図形問題が得意です。4月には中学生になるので、父から中学校で習う数学を教えてください、とても興味を持ちました。

まずは小学校の算数の問題を完璧に解けるように家庭学習に力を入れています。勉強以外でも数独（ナンプレ）を解くなど普段から数字に慣れるようにしています。

将来は数学の楽しさを生徒たちに伝えられるよう、分かりやすい授業ができて子どもたちから頼りにされる先生になりたいです。

### 編集後記

▶ 12月上旬の大雪はどこへやら。この時期は一面の銀世界になるはずの豪雪地帯なのに、今冬は道路が見えるほど雪が少ないです。たくさんの人から「こんなことは生まれて初めてだ」と聞きました。「除雪の心配がなくていいけど」と話す言葉の裏に、雪の少なさへの寂しさを感じます。雪が多いことで苦労もありますが、やはり西和賀に住む人たちは雪が好きなんだと再認識。雪が生む魅力、来月も探ります。（高橋佳寿子）

▶ 表紙写真を撮影するため、せんだん保育所に行きました。保育所の皆さんありがとうございました。園児たちが寄ってきて、いろいろな話をしてくれます。「ジブリ展に行ってきたよ」「背が高くなったよ」「抱っこして」「おんぶして」… 楽しい時間を過ごし、本来の目的を忘れそうになりましたが、「私を撮って」の一言で撮影する目的を思い出すことができました。他にも良い写真があるので、いつか掲載したいです。（有原隼人）



スマホをかざすと  
写真が動き出す   
※公開期間は掲載月から1年間



広報西和賀を  
アプリで配信

